

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	人工聴覚器手術全国データベースの構築
研究責任者	耳鼻咽喉科 部長 物部寛子
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	人工聴覚器(人工内耳、人工中耳、骨導インプラント)は日々新しい機器が開発され、難聴で悩む患者さんの聞こえの改善に役立っています。日本国内の人工聴覚器手術の実施状況を正確に把握するため、これらの人工聴覚器の手術を受けられた患者さんのデータをカルテから収集し、データベースに構築する研究を日本耳科学会の主導で計画しました。将来同じような手術を受けられる方に対して、適性な保険診療の価格(診療報酬)を検討したり、どのような患者さんに行うのが本当に適切か(手術の適応)など検討するために、データは用いられる予定です。
研究方法	手術費、手術を行った医師の名前、年齢、性別、手術をした側、過去の人工内耳の手術回数、難聴の種類、失聴年齢、難聴の原因疾患、聴力データ、会話の状態、手術内容(使用機種、電極挿入部位など)についての情報を研究機関に送ります。インターネット経由で必要情報を登録するのみであり、その後の研究には当院は参加する予定はありません。本研究は学会、論文などで公表される可能性があります。尚、研究に参加を希望されない場合に診療に不利益はありません。もし、研究への参加を希望されない場合は以下までご連絡ください。*一般社団法人 日本耳科学会より委託し、実施しています。 研究実施許可日～2027年3月31日(対象期間)
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：物部寛子 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604